

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成18年8月10日(2006.8.10)

【公表番号】特表2002-517913(P2002-517913A)

【公表日】平成14年6月18日(2002.6.18)

【出願番号】特願2000-553632(P2000-553632)

【国際特許分類】

H 01 L 21/3065 (2006.01)

C 23 C 16/44 (2006.01)

H 01 L 21/205 (2006.01)

H 05 H 1/46 (2006.01)

【F I】

H 01 L 21/302 101D

H 01 L 21/302 101G

C 23 C 16/44 J

H 01 L 21/205

H 05 H 1/46 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年6月7日(2006.6.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項8】 請求項7記載のフィラーリングであって、前記設定間隔が6ミル未満であるフィラーリング。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項9】 請求項7記載のフィラーリングであって、前記隙間形成部材は、複数の設定ねじであるフィラーリング。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項10】 請求項9記載のフィラーリングであって、前記複数の設定ねじが、該フィラーリングの下部近傍に配置されるフィラーリング。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項11

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項11】 請求項7記載のフィラーリングであって、前記隙間形成部材は、少なくとも3つの設定ねじであり、前記フィラーリング本体の前記下部の回りに円周状に互いに約120度の間隔で配置されるフィラーリング。